

蒲郡バイパス一部開通

蒲郡IC〜幸田芦谷IC

蒲郡バイパスとは

名古屋市と豊橋市を結ぶ総延長約73キロの名豊道路のうち、豊川為当IC〜幸田芦谷ICまでの延長15キロの区間をいいます。今回、蒲郡バイパスの西部区間である蒲郡IC〜幸田芦谷IC間5.9キロが開通します。

残りは蒲郡ICから豊川為当ICまでの東部区間9.1キロだけとなります。全線開通すると、国道1号しかなかった時には3時間かかっていた名古屋市〜浜松市の所要時間が、約1時間40分で行き来できるようになります。国土交通省名四国道事務所によると、現在、用地取得および一部工事に着手しているとのことですが、一日でも早い全線開通を期待しています。

アクセス道路も開通します！

蒲郡バイパスの一部開通にあわせ、周辺道路もアクセス道路として整備されます。

国道247号中央バイパス

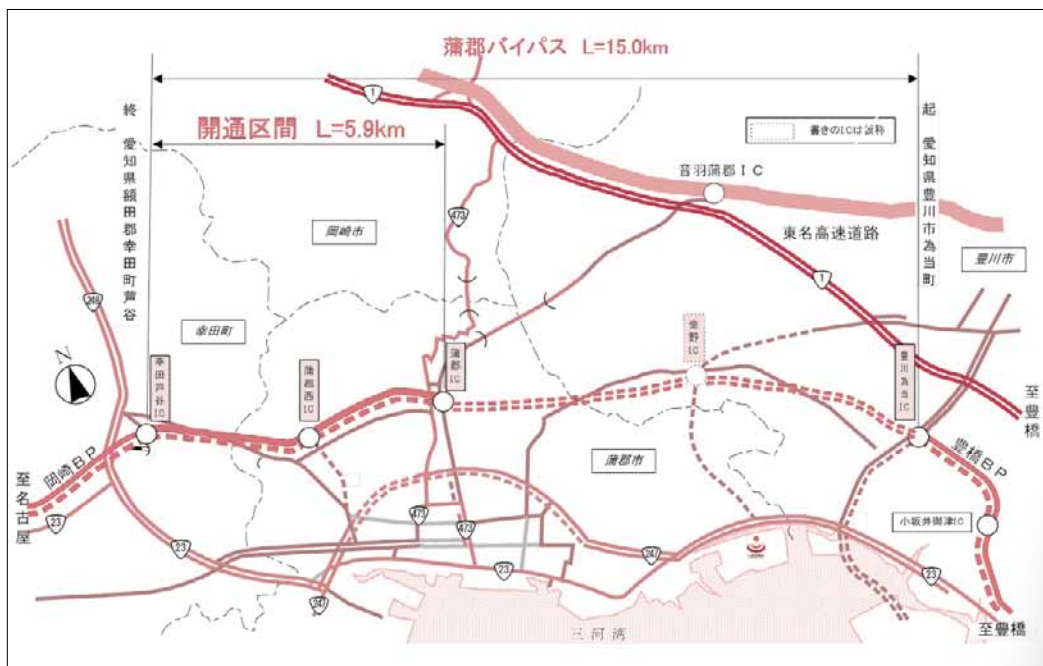
県道芦谷蒲郡線竹谷神社南交差点南200メートル地点から市役所通り錦田橋東交差点までの約400メートル区間が開通します。

247号中央バイパスは、三谷町伊与戸から荒子トンネル西側までが開通しています。その先、県道芦谷蒲郡線までの全線開通を目指して本線の用地取得がほぼ完了し、順次工事が行われています。

市道柏原新ノ郷線

県道芦谷蒲郡線接続部分が開通し、国道473号線までつながります。蒲郡西ICを降りると、ここから県道芦谷蒲郡線にでることがができます。

開通日：平成26年3月23日(日)



道路建設課 ☎66♦1173

国土交通省名四国道事務所 ☎052♦823♦7911